

2. 教育普及事業

(1) 郷土史研究会

月に1回、当館学芸員または市内外の郷土史家や歴史研究者を講師とし、岩国に関する地方史の研究会を実施。昭和43年（1968）から始まり、現在に至る。聴講は無料・事前申込要。

令和3年度郷土史研究会

開催回	開催日	テーマ・講師(敬称略)	聴講者数
第638回	4月18日	昔の地図の見比べ 講師：中原 邦雄氏（郷土史家）	37
第639回	5月16日	写真で見る山代～『錦町史民俗編』のころ～ 講師：金谷 匡人氏（元山口県文書館副館長）	36
第640回	6月20日	岩国市美和町の「県・市」指定文化財を基に語る －故きを温ねて継承する－ 講師：友定 英章氏（中央公民館小瀬分館長）	27
第641回	7月18日	吉川経幹に幕府との開戦を決意させた男 長州藩士・河北一（かわきた はじめ）の生涯 講師：立石 智章氏（十朋亭維新館学芸員）	37
第642回	8月15日	吉川広家 毛利両川の一翼として 講師：原田 史子氏（吉川史料館主任学芸員）	29
第643回	9月19日	失われた吉川経幹銅像と毛利家銅像が物語るもの －山口市亀山公園－ 講師：網野 ゆかり氏（山口県地方史学会幹事）	26
第644回	10月17日	山口市野田神社の絵馬と山代 ～明治1桁代の民政と杉民治～ 講師：山崎 一郎氏（山口県文書館副館長）	31
第645回	11月21日	公的教育機関から見る近世・近代移行期の岩国 講師：枝元 咲（岩国徴古館学芸員）	26
第646回	12月19日	ネットワークの視点で捉え直す朝鮮通信使と岩国藩 講師：鴨頭 俊宏氏（新居浜工業高等専門学校非常勤講師）	30
第647回	1月16日		
第648回	2月20日		
第649回	3月20日	岩国の古木の延寿を願って 講師：杉山 京子氏（岩国地旅の会会長）	27
合計(人)			306

※新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置のため1・2月は中止

(2) 古文書講座

月に1回、当館学芸員を講師とし、当館所蔵の古文書をテキストに読み方や読解力を身に付ける講座を開催。はじめて古文書を学ぶ方を対象とした「基礎講座」と基礎事項を復習しながら古文書を実践的に読み進める「初級講座」に分かれ、受講者のレベルに合わせた講座進行で実施。テキスト代（半期）500円・事前申込要。

令和3年度の古文書講座

	開催月												合計 (人)
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
基礎講座	25	15	23	22	26	18	23	24	23	-	-	16	215
初級講座	17	12	15	14	12	11	13	14	15	-	-	11	134
合計	42	27	38	36	38	29	36	38	38	-	-	27	349

※新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置のため1・2月は中止

(3) 博学連携

学校と博物館が相互理解・協力し、未来を担う子供たちに郷土の歴史等に関心を持ってもらうために、出前講座や体験教室、館内利用などを積極的に実施するもの。博物館においては施設や資料の周知、積極的な活用にもつながる。

① 学校行事（社会見学・職場体験など）

小学校	4件	108人
中学校	2件	2人
高等学校	1件	11人

② 出前授業

小・中学校	8件	634人
高等学校	5件	267人

（内容）

- ・ 岩国市の成り立ちと歴史について
- ・ 岩国城下町・錦帯橋
- ・ 尾津の開拓
- ・ 玖珂の歴史を知ろう
- ・ 通津の歴史と文化
- ・ 東地区の今と昔について
- ・ 山口の歴史（地域の偉人）藤岡市助
- ・ 掛軸体験
- ・ 鋳造体験

③ 学校教諭・教員の研修

小学校	1件
高等学校	2件

④ 博物館実習生の受け入れ 3人

期間：令和3年8月25日（水）～9月3日（金）※土・日・月曜日を除く全7日間

実習展示 場所： 中2階展示室

テーマ： 江戸時代のいきもの展

⑤ 岩国徴古館主催体験行事（企画展連動講座を含む）

- ・ 和綴じ体験 3回 8人
- ・ 甲冑体験 2回 18人
- ・ 鋳造体験 2回 24人
- ・ 掛軸体験 2回 9人

⑥ その他学芸員派遣 5件

- ・ 川下地区まちづくり協議会
- ・ 教育委員会中央公民館 さくら大学シニア世代セミナー
- ・ 教育委員会由宇支所 由宇・モア・大学
- ・ 大竹市歴史研究会

⑦ 制作教材

- ・ 電子紙芝居「藤岡市助」
- ・ ブックレット「岩国徴古館で知ろう！岩国の歴史」
市内小中学校等に配布



3. 調査研究事業

（1）調査研究報告

「岩国徴古館調査報告書（第2号）」刊行

資料紹介

- ・「覚（山口・長府・馬関探索報告）」について 学芸員 濱保仁志

岩国徴古館所蔵資料のうち、文久3年（1863）6月5日、フランス軍艦2艘が下関の前田台場を砲撃・破壊した事件について、岩国吉川家の家臣森脇主税（修）が山口・長府・下関で探索した情報を報告したものを翻刻して紹介

- ・芸州口の戦いに関する資料2 学芸員 松岡智訓

慶応2年（1866）6月に開戦した第二次長州征討（幕長戦争・四境戦争）に関する岩国徴古館所蔵資料の内、「御用所日記（慶応2年）」の前半部分について翻刻して紹介

- ・関戸宿における資料 学芸員 枝元咲

慶応4年（1868）1月において、関戸宿在住の重富家で記されたとみられる資料「京師変動并ニ諸国評聞録」および「慶応四戊辰日記」について翻刻して紹介

（2）研修会・講演会

- ・令和3年度文化財担当専門研修「古文書歴史資料調査基礎課程」（5月30日～6月4日） 受講
主催：独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所